

学校関係者評価

このたび、学校評価に携わらせていただき、貴園の卒園生を迎える小学校として、貴園の教育活動への理解をさらに深める貴重な機会となりました。深く感謝申し上げますとともに評価項目ごとに整理して、所感を記させていただきます。

評価項目 1

新幼稚園教育要領をふまえたカリキュラムにもとづき、全教職員の協力体制のもと、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上に努めておられると感じました。毎月の全体会議やカリキュラム会議の場等を効果的に活用し、教職員の共通理解や意見交換を進めるなど、相互に連携しながら、カリキュラムや指導の改善を図っておられます。また、カリキュラムを元に週案ならびに日案を作成、実践し、その活動を評価して改善を図るといった一連のPDCAサイクルの確立にも努められています。あわせて、子どもたちがそれぞれの気づきや発見を伝え合う時間を持ち、子どもたちからの発信を大切にするなど、主体的な遊びが広がる環境づくりに努められています。

評価項目 2

園内研修の他、さまざまな研修会等を活用し、教職員の資質と専門性の向上に努められています。また、教職員の自己の課題や経験年数に応じて参加した外部研修会の資料や研修成果を全教職員で共有するなど、園全体としての教育実践の質及び専門性の向上につなげていく工夫をされています。

評価項目 3

家庭との緊密な連携を図ることを大切にし、そのための説明の場や情報発信、情報交換の機会の充実に努められています。また、参観だけでなく、任意で園の教育や保育に参加できる機会を多く設けたり、親子で楽しめる行事を設定したりするなど、園と家庭とのつながりや信頼を深める工夫をされています。

評価項目 4

園内でのカウンセリングを月2回行い、活用してもらえるようにするなど、保護者の悩みや相談に応じる体制の充実に取り組まれています。また、保護者参加の行事に関しては、保護者アンケートを組み込むなど、保護者のニーズや思いの把握に努められています。あわせて、地域の親子と一緒に遊んだり、保護者同士のつながりの場を提供したりする子育て支援事業にも積極的に取り組まれています。

評価項目 5

保護者アンケートの活用や他園教職員との意見交換等から、自園の取組を客観的に見つけ、その改善を図っていくことに努められています。

学びや発達には連続性があり、子どもの育ちと学びをつなげることが大切であると認識しております。今後も貴園との連携に努め、幼稚園と小学校との円滑な接続を図ってまいりたいと考えております。

豊中市立上野小学校校長

学校関係者評価の実施にあたり、日々の取組みの中で作成された書類や活動について説明を頂きました。保護者としての評価を率直に記させていただきます。

評価項目 1

月例の全体会議において明確化された園全体の次月の取組み目標に基づき、担任と学年主任によって週案や日案が練られ、きめ細やかな教育が実践されている。全体会議は、教職員間の連携が学年の垣根を越え、園一丸となった教育展開の礎となっている。

子供たちには、それぞれの興味や発見について発表する場が設けられている。これらが複合的に作用し、実際の園児たちの成長に寄り添った教育が実践されている。実践結果についても、反省や話し合いの場が設けられ、PDCA サイクル上で教育活動が展開される仕組みになっている。徒らに成果主義に陥ったり、安全が蔑ろになることなく、子供たちの心に興味や関心が芽生えることを第一にした教育活動が実践されている。

評価項目 2

教育の質の向上のために外部研修に教職員を派遣し、経験からでは得難い知識面についても充実が図られている。研修に参加した教職員により、園内での伝達研修が行われ、効果的に知識の共有が行われている。

評価項目 3

保護者と園と意思疎通のため、懇談会の他、園だよりや学年だより、クラスだよりを発行している。それに加え、参観やクラス会、行事のお手伝いなど、保護者が、園内での子供たちの普通の姿や集団としての姿に触れられる機会を設けられている。

評価項目 4

母親の交流の場としてのママカフェ、親子遊びの場であるプレイフルガーデンを地域に提供している。外部専門家による月二回のカウンセリングを行い、保護者へのサポートも行っている。

評価項目 5

園行事について保護者へのアンケートを行い、必要な改善が行われている。幼保小など外部の教職員との意見交換の場が設けられている。

上記のほか、給食のアレルギー対策など安心して安全な園であるための努力がなされてきました。それら全てが私の想像を遥かに越えたものでした。70余年の歴史を持つ豊中文化幼稚園が、その積み重ねた歴史に胡坐をかかず、自ら課題を発見し、充実した教育の実践のために園長先生含め教職員の皆様が一丸となって取り組んで頂いていることに、保護者として深く感謝致します。

この度は学校評価に携わる機会を頂きありがとうございました。
とよなか文化幼稚園の教育理念・教育目標、その為に取り組む目標・計画・振り返りなどの先生方のとても熱心なお仕事振りをお聞きし、とても細かいところまで考えられていたことに深く感銘を受け改めて感謝を感じる貴重な機会となりました。

評価項目1

毎月全体会議を行い全教職員で目標を明確にし、各学年ごとにカリキュラム会議を実施。そこから月案→週案→日案を作成し、より具体的に子供達の発達や興味関心に則して保育が行えるようにカリキュラムの改善を行っています。それに対する振り返りも確実にしており全職員で共有されています。

行事等で例年通りの事をそのままするのではなく、子供達の話し合いの場を設け、主体的に考えられるよう促しながら子供達と一緒に安全に取り組みを行えるようにされています。

今まで以上に先生も何気ない子供達の会話などから子供達から学び成長していこうという考えのもとに日々子供達との関わりを続けておられます。

評価項目2

園内研修の他、あらゆる研修に積極的に参加し資料や学んだ事を園に持ち帰り伝達研修を行うことで全職員で共有し全教職員の資質向上を図られておられます。

学期末ごとに教職員が自己評価を行い自己の資質向上にも努められておりより良い保育の実施にご尽力されていることを知りありがたく思います。

評価項目3

園の思いや教育方針などを学年懇談会などにおいて、全保護者にも共通理解を図る努力をして、同じ思いで園と家庭とが一緒に子育てができるようにされています。

参観などの機会だけではなくより普段の子供達の様子を感じとれるように、保護者が園でのお手伝いに参加する事ができる機会を設けたり、園内に子供達が作成したポスターを掲示するなどし発信されています。

そういった取り組みで親は子供の普段の様子を知ることができるという事だけではなく、子供達は自分たちの言葉や写真で発信する事によって活動意識が高まり何事にも友達と協力しながら活動できる姿勢を身に付けていくという楽しみながらも教育の一環として考えられているのだと感じました。

今後も地域の方と子ども達の安全を考えつつ交流できる機会を増やす事を積極的に考

えられていて、子供達が楽しく日々を過ごせることにより「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」にも繋げていってほしいと思います。

評価項目4

子育ての悩みや、必要とする子育て支援に努め、ともに考える機会を持つと共に関係機関との連携を図れるようにされており、また園内で実施しているカウンセリングを月1回から月2回に増やし、より活用しやすくされています。

地域の親子のために定期的にママカフェやプレイフルガーデンなど開催されており就園前の保護者にとっても交流できる機会も大事にされています。

評価項目5

行事ごとに保護者にアンケートを実施し、全職員で共有し話し合う事により、より良い行事運営を行えるよう努められています。

園外での研修等で他園職員との意見交換をし教職員が客観的に自園について考える機会を設け、地域の幼稚園としての役割や幼保小の連携にも努められています。

その他にも

○アレルギーのある子どももなるべくみんなが同じメニューを食べられるように考えられており

それでも別対応が必要な場合は、何重にも確認を重ねて提供されています。

○その日の出来事を細かく報告し合う毎日の終礼はなるべく全職員で行い、出席出来なかった職員は議事録にサインをして周知徹底されています。

今後は、

○「新幼稚園教育要項」に基づきカリキュラムを見直されていますが、今後も継続して子供の気づきや興味関心を引き出しつつ主体的な遊びや学びが広がるような保育環境を整えて頂けると幸いです。

○今まで以上に幼稚園教育の質を向上するために積極的に内外の研修に取り組み園全体で課題を明確にし日々の保育改善に取り組める学べる組織作りに努力されると確信致します。

○在園児保護者に対しては、「ライフロングキンダーガーデン」：一生幼稚園生として保護者も一緒に学び育ち続けていけるようさらなる事業を展開して頂きたいと思います。

長い間子供達がお世話になり今回このような機会に先生方の日々のお仕事を垣間見ることができ子供ひとりひとりを全先生が大切に見守って頂けていたことに改めて感謝します共に今後も時代の変化に対応しながら大事な子供達の大事な幼児期を家庭と共に育てて頂きたいと思います。

これからも貴園の発展とご繁栄を心より願っております。本当にありがとうございました。

この度は、学校関係者評価委員会に出席させていただき、ありがとうございました。
園の教育理念や教育目標、新幼稚園教育要領に基づいた本年度重点的に取り組む目標・計画等、17項目に及ぶ細かな記録ファイルの資料を拝見させていただき、より多くの先生方の思いをお伺いでき、大変貴重な機会となりました。ありがとうございました。

評価項目1

園における全体会議により、年間・月間の目標を明確にし、教職員が共通理解できるように努め、意識の向上や環境設定など、子どもの自立心を育めるよう、行事においても過程を大切に、その時の子どもたちの様子に基づいた取り組みを実践されていると感じます。

また、子どもから興味や発見を引き出し、子どもたちの発信の一つとして、園内において、手作りの新聞を貼り出すなどの工夫も日々されております。

週案、日案などの細かな環境設定や、振り返りなども活かし、朝礼、終礼でも園全体で全員の子どもの見守る意識を持たれていると思います。

評価項目2

園内研修だけでなく、職員の経験年数などから様々な研修会にそれぞれ参加され、研修の成果を園内で伝達研修を行い、教職員の自己の向上にも努めておられます。また、学期末ごとに自己評価シートによる自己評価を行うことにより、より良い保育の実施につながられているのだと感じました。

評価項目3

年間目標等の説明を、新年度に行う学年懇談会にて説明を行い、毎月発信される園だより、学年だより、クラスだよりなどから、園での子どもたちの様子を細かく伝えながら、保護者も同じ思いで協力し、子育てができるような取り組みとなっていると思います。

子どもだけでなく、保護者も気軽に園に来て楽しめるよう、親子で一緒に参加できる機会もより多く設けられていると思います。

評価項目4

子育てにおける保護者の悩みや、子育て支援の把握に努め、園内においては専門のカウンセリングの方のカウンセリングを気軽に活用できるようにもされています。

また、在園の園児だけでなく、地域の方とのつながりも大切にし、地域の親子の方のための、0・1歳児対象ママカフェや、プレイフルガーデンを開催し、遊びや、音楽の先生による本物の楽器にふれたりする取り組みも行われているようです。

評価項目5

教職員が客観的に自園について考えられるように、他園教職員との意見交換もされ、

他視点で客観的に見直すことができるよう、向上に向けてさらに、改善に努められているようです。

今回の学校評価委員会に出席させていただき、お話を伺いまして、子どもたちの安全を第一に、子どもたちにこれからも大切な、自立心や、めばえ、興味関心を引き出し、毎日の子どもの生活を大切に、保護者とともに子育てを楽しめるよう、日々努力されているのだと改めて感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

とよなか文化幼稚園が掲げる「ライフロングキンダーガーデン」の構築と、更なる充実を期待しております。ありがとうございました。

先日は、学校評価に参加させていただきありがとうございました。

園長先生および准子先生より、とよなか文化幼稚園の教育理念、教育目標、本年度の重点的取り組み目標や計画等につきまして、様々な資料をもとにお話を伺いました。そこで、園および先生方が各々教育目標に近づけるよう細かな点にまで気を配りつつ、尽力を惜しまない姿勢で日々取り組まれていることを理解でき、大変貴重な機会となりました。

評価項目 1

新幼稚園教育要領に基づき、毎月の全体会議、学年ごとのカリキュラム会議の実施や、先生方から提案されたテーマに基づいた意見交換の場を持つなど、カリキュラムの改善に取り組まれておられます。

子どもの主体性を大事に考え、子どもが自分の興味や発見、気づきなどを発表したり話し合ったりできる時間を持つなど、子ども達からの発信を大切に考えていただいている点は、保護者として大変ありがたく思います。

評価項目 2

教職員の資質の向上に関しては、経験年数に見合った研修会への参加、その後の園内での伝達研修の実施、資料や成果を全職員で共有するなどして、より良い保育ができるよう努力されておられます。また、学期末ごとに教職員が自己評価シートにより自己評価を行い、常に課題への改善を図ることを念頭に、自己の資質向上に取り組まれており、大変有意義だと思います。

評価項目 3

保護者の幼稚園教育に対する理解については、園だより、学年だより、クラスだより等を発信されており、園に対する理解や、教育・保育や子育ての課題等を保護者と共有できるよう取り組まれておられます。また、参観だけでなく、「お父さん・お母さん先生」など保護者が園の教育・保育に参加できる機会を設けてくださり、園の保育に対する思いを保護者も理解することで、より良い連携を築くことの一助になっていると思います。

評価項目 4

子育て支援については、子育てに悩みを抱える保護者がより利用しやすいよう、従来から行われている園内でのカウンセリング回数を月1回から2回に増やしたこと、地域の方々の交流の場として、ママカフェやプレイフルガーデンなどの子育て相談の機会や子どもたちの遊び場を提供していることなど、とても有益な取り組みだと思います。

評価項目 5

園外の研修などで他園の教職員の方々との意見交換を行ったり、保護者の行事参加時に行われるアンケートを通じ、園も保護者のニーズを把握することに努めるなど、自園を多視点から客観的に捉えることにも取り組まれておられ、大変素晴らしいと思います。

とよなか文化幼稚園では、全職員での情報共有が徹底され、子ども達をクラスの垣根なく全ての先生方が保育してくださっていること、前述したような先生方の様々な地道な取り組みによって、子どもたちが日々楽しく安全な園生活を送れていることを改めて実感すると同時に、先生方には大変感謝しております。

今後も更なる保育の充実と、とよなか文化幼稚園の益々の発展を願っています。

ありがとうございました。